

H I V検査、オンラインで予約

県内4医療機関 匿名、検査キット申し込みも

H I Vの早期発見・早期治療につなげようと、1日から、オンラインの検査予約サービスが始まっている。メールアドレスか通信アプリLINE（ライン）で、H I V検査を実施している県内の民間医療機関4カ所に、匿名でいつでも予約ができる。これまでは日中の限られた時間内での電話予約が必要だったことから、予約の利便性を高めることで検査を受けやすくすることが狙い。

H I Vの予防薬などを研究開発する米製薬会社ギリアド・サイエンシズが実施した寄付プログラムを活用している。琉球大学病院をはじめとする、県内のエイズ治療中核拠点病院で構成する沖縄H I

V臨床カンファレンスが運営する。

現在のH I Vの感染経路は性行為による感染、母子感染、血液を介した感染があり、性行為による感染が最も多いとされる。感染すると典型例では風邪のような症状が出た後、数年間は自覚症状のない時期が続きエイズを発症する。

沖縄は2022年の人口10万人当たりの新規エイズ患者が0.61人と全国最多で、早期発見が課題の一つとなっている。

H I Vの治療に当たる琉大病院の仲村秀太医師は「予約の利便性がよくなることで検査を受けてくれる人が増え、早期発見、早期治療につながると思う」と期待を寄せた。



検査予約サイトのトップページ（提供）

また同サイトでは無料の郵送検査キットの申し込みも受け付けている。申し込みれば自宅か最寄りの郵便局で検査キットを受け取ることができる。自宅で検査して郵送検査専門企業に返送すると後日ウェブサイトで結果が分かる。

問い合わせは琉球大学病院第一内科・県感染症診療ネットワークコーディネーターの新里尚美さん、電話098(895)1144。詳細は「沖縄県 H I V検査予約サイト」で検索。
(嶋岡すみれ)